



## 2020年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年5月14日

上場会社名 株式会社ウィルズ 上場取引所 東  
 コード番号 4482 URL <https://www.wills-net.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 杉本 光生  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役CFO (氏名) 蓮本 泰之 TEL 03(6435)8151  
 四半期報告書提出予定日 2020年5月14日 配当支払開始予定日 無  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年12月期第1四半期の業績 (2020年1月1日～2020年3月31日)

#### (1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第1四半期	445	—	73	—	73	—	51	—
2019年12月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第1四半期	11.20	9.85
2019年12月期第1四半期	—	—

(注) 2019年12月期第1四半期については四半期財務諸表を作成していないため、2019年12月期第1四半期の数値及び対前年同四半期増減率並びに2020年12月期第1四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第1四半期	1,233	704	57.1
2019年12月期	1,430	698	48.8

(参考) 自己資本 2020年12月期第1四半期 703百万円 2019年12月期 698百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2020年12月期	—	—	—	—	—
2020年12月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無  
 2019年12月期期末配当金の内訳 記念配当10円00銭

### 3. 2020年12月期の業績予想 (2020年1月1日～2020年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,003	11.7	351	13.1	351	13.4	240	19.2	58.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料6ページ「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3) 四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年12月期1Q	4,600,600株	2019年12月期	4,597,600株
② 期末自己株式数	2020年12月期1Q	69株	2019年12月期	—株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年12月期1Q	4,598,732株	2019年12月期1Q	—株

(注) 1. 当社は、2019年8月30日付で普通株式1株につき300株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

2. 2019年12月期第1四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、期中平均株式数(四半期累計)は記載しておりません。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6
(重要な後発事象)	7
3. その他	7
継続企業の前提に関する重要事象等	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、年初からの新型コロナウイルス感染症(COVID-19)拡大を受けて、景気減退懸念に拍車がかかり株式市場は歴史的な暴落相場となりました。今後も、防疫を目的とした活動自粛による経済活動の停滞は続くものと想定され、政府の動向等には注視が依然として必要であります。

当社を取り巻く環境におきましては、株主優待制度を導入する企業が2020年3月末時点で1,531社(大和インベスター・リレーションズ株式会社調べ)と2019年12月末時点の1,533社から2社減少しておりますが、中長期保有目的の株主の増加や株主コストの低減効果を目的とした「プレミアム優待倶楽部」導入企業は2019年12月末時点から3社純増しております。

また、2020年2月26日には、「グローバルな観点から最も望ましい企業と株主の対話環境の整備」を目的として、経済産業省から「バーチャル型株主総会の実施ガイド」が公表され、ハイブリッド型バーチャル株主総会の開催手法や運用方法について指針が公表されたところであります。当第1四半期累計期間において、当社は、株主総会前日までに複数存在する行使結果の自動集計、及び当日開催分の集計を行う電子議決権行使プラットフォームの提供を上場企業4社(当社を含む)に対して行いました。

当第1四半期累計期間の経営成績は、売上高は445,407千円、営業利益は73,815千円、経常利益は73,531千円、四半期純利益は51,515千円となりました。

なお、当社の事業は株主管理プラットフォーム事業の単一セグメントのため、セグメントごとの記載はしていません。製品・サービス別業績の概要は以下のとおりであります。

「プレミアム優待倶楽部」は、「ポイント制株主優待」と株主の「電子化」(株主の電子メールアドレスを取得して法定書類を電磁的に提供し、また株主専用サイトにおける上場企業と株主との双方向コミュニケーションを実現すること)を組み合わせたサービスです。2019年末より契約社数が3社純増し、46社になったこと等により堅調に推移いたしました。また、顧客企業の株主数の増加により、1社当たりのポイント売上高の平均単価が増加いたしました。

これらの結果、「プレミアム優待倶楽部」の当第1四半期累計期間の売上高は337,079千円となりました。

「IR-navi」は、上場企業へ提供している機関投資家マーケティングプラットフォームです。2019年末より契約社数が8社増加し、289社になったこと等により、売上高は61,337千円となりました。

「ESGソリューション」は、統合報告書やアニュアルレポートなどの投資家とのコミュニケーションツールを企画、制作するサービスです。新規顧客の獲得が堅調に推移し、売上高は43,395千円となりました。

「その他」は、決算説明会の企画及び運営サポートサービス等です。このサービス等による売上高は3,595千円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第1四半期会計期間末における資産合計は1,233,417千円となり、前事業年度末に比べ196,717千円減少いたしました。これは主に、ソフトウェアが5,498千円増加したものの、現金及び預金が58,118千円、受取手形及び売掛金が136,497千円、仕掛品が6,235千円減少したこと等によるものであります。

## (負債)

当第1四半期会計期間末における負債合計は528,691千円となり、前事業年度末に比べ202,457千円減少いたしました。これは主に、買掛金が81,951千円、未払法人税等が74,965千円、長期借入金が7,522千円減少したこと等によるものであります。

## (純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は704,726千円となり、前事業年度末に比べ5,739千円増加いたしました。これは主に、四半期純利益を計上したことにより利益剰余金が51,515千円増加したこと、配当の支払に伴い利益剰余金が45,976千円減少したこと等によるものであります。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2020年2月14日付「2019年12月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」において公表いたしました通期の業績予想から修正は行っておりません。なお、業績予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年12月31日)	当第1四半期会計期間 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	788,551	730,432
受取手形及び売掛金	313,261	176,763
電子記録債権	14,661	14,080
商品	1,091	783
仕掛品	8,209	1,973
貯蔵品	162	364
その他	15,708	17,744
流動資産合計	1,141,644	942,142
固定資産		
有形固定資産	11,716	11,450
無形固定資産		
ソフトウェア	168,191	173,690
のれん	49,197	47,539
顧客関連資産	35,122	34,513
その他	312	399
無形固定資産合計	252,824	256,142
投資その他の資産	23,949	23,681
固定資産合計	288,490	291,274
資産合計	1,430,135	1,233,417

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年12月31日)	当第1四半期会計期間 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	223,235	141,284
1年内返済予定の長期借入金	26,136	26,136
未払金	64,720	64,016
未払法人税等	96,981	22,015
前受金	116,576	107,269
ポイント引当金	248	290
その他	65,016	36,967
流動負債合計	592,914	397,979
固定負債		
長期借入金	138,234	130,712
固定負債合計	138,234	130,712
負債合計	731,148	528,691
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	190,645	190,895
資本剰余金	190,192	190,442
利益剰余金	317,389	322,929
自己株式	—	△300
株主資本合計	698,227	703,966
新株予約権	760	760
純資産合計	698,987	704,726
負債純資産合計	1,430,135	1,233,417

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	当第1四半期累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
売上高	445,407
売上原価	238,963
売上総利益	206,443
販売費及び一般管理費	132,628
営業利益	73,815
営業外収益	
受取利息	3
補助金収入	19
その他	3
営業外収益合計	25
営業外費用	
支払利息	290
支払手数料	19
営業外費用合計	310
経常利益	73,531
税引前四半期純利益	73,531
法人税等	22,016
四半期純利益	51,515

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

当第1四半期累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

当社は、株主管理プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。



## (重要な後発事象)

2020年5月14日開催の当社取締役会決議に基づき、株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更を行うことを決議いたしました。

## 1. 株式分割の目的

株式分割により投資単位の水準を引き下げることにより、当社株式の流動性の向上及び投資家層の更なる拡大を図ることを目的としております。

## 2. 株式分割の概要

## (1) 株式分割の方法

2020年6月30日を基準日として、同日最終の株主名簿に記載または記録された株主の所有する普通株式を、1株につき4株の割合をもって分割します。

## (2) 株式分割により増加する株式数

- |                  |             |
|------------------|-------------|
| ① 株式分割前の発行済株式総数  | 4,600,600株  |
| ② 株式分割により増加する株式数 | 13,801,800株 |
| ③ 株式分割後の発行済株式総数  | 18,402,400株 |
| ④ 株式分割後の発行可能株式総数 | 71,960,000株 |

## 3. 株式分割の日程

基準日公告 2020年6月15日  
 基準日 2020年6月30日  
 効力発生日 2020年7月1日

## 4. 1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が当事業年度の期首に行われたと仮定した場合の1株当たり情報は以下のとおりであります。

	当第1四半期累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり四半期純利益金額	2円80銭
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	2円46銭

## 5. 定款の一部変更について

## (1) 定款変更の理由

今回の株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づき、2020年7月1日をもって当社定款第5条に定める発行可能株式総数を変更いたします。

## (2) 定款変更の内容

(下線は変更箇所を示します)

現行定款	変更後定款
(発行可能株式総数) 第5条 当社の発行可能株式総数は、 <u>17,990,000株</u> とする。	(発行可能株式総数) 第5条 当社の発行可能株式総数は、 <u>71,960,000株</u> とする。

## (3) 定款変更の日程

効力発生日 2020年7月1日(予定)

## 3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等  
 該当事項はありません。